

千葉県誕生150周年記念事業 百年後芸術祭 白子芸術祭を開催



百年後を想い、各界のクリエイターが繋ぐ、衣・食・住
- 衣：高橋悠介/CFCL 食：大田由香梨 住：隈研吾 -

イベント名：白子芸術祭

会期：2024年4月27日（土） - 4月29日（月・祝）

場所：千葉県白子町

出展クリエイター：隈研吾/建築家、高橋悠介、大田由香梨

図録 デザイン・ディレクション：長嶋りかこ PRディレクション：HiRAO INC

協賛：SLEEPINGTOKYO, 株式会社合同資源 協力：LAID BUG, Butterfly Studio

運営：白子芸術祭実行委員会 <https://shirako.art>

■ チケット概要

白子芸術祭は、時間制による少人数での体験型展示となります。隈研吾氏により修繕設計された「シラコノイエ」建築ツアー、CFCLによるカプセルコレクション「Shadows」の発表とともに、写真家 蓮井幹生氏とのポートレートプロジェクト「SILHOUETTE」のスピノフ「SILHOUETTE in Shirako」を展示。シラコノイエの主、大田由香梨氏による白子町の旬の食を頂くワークショップからなる衣食住の体験型展示となります

■ チケット販売情報

- 第一部 9:00-11:30 / 第二部 12:00-14:30 / 第三部 15:00-17:30

4月27日（土）のみ、隈研吾建築都市設計事務所 設計室長 堀木俊氏ツアー同行予定

■ チケット価格

- 一般チケット<衣食住の展示ツアー・食事付き> ¥8,000 (税込)
- 図録付きチケット<一般チケット+図録> ¥10,800 (税込)
- 図録販売 (予約販売、4/27より順次配送) ¥3,800- (税込)

千葉県誕生150周年記念事業 百年後芸術祭 白子芸術祭を開催

■ イベント概要

今年千葉県では誕生150周年記念事業の一環として、自然、文化、資源豊かな千葉を舞台に、百年後を考える誰もが参加できる -百年後芸術祭- が各地で開催されております。長生郡白子町では暮らし、生き方そのものをアートと捉え建築や展示、ワークショップなどを通して思考の種を植える、暮らしの芸術活動をテーマとした「白子芸術祭」が行われます。共に百年後を創っていく共創の場としての芸術祭を目指します。

百年後に残したい、今ある暮らしの中の芸術・美術・そして感性を記録として残し、未来の種として植えていく。消えかかるといつかの暮らしの中にある今なおあたらしい暮らしのあり方、田畑、景観、海、自然、文化、人、白子町のここにしかない風土を愛することで見えてくる未来を来場者と共に考えます。

■ クリエイターからのメッセージ

南から様々なものを運んでくる黒潮と、東北の山や谷につながる山の文化が衝突する千葉という場所自体に、懐の深さと豊かさがひそんでいます。

100年後を想いながら、この土地の持つ素晴らしいエネルギーを体感していただけたら嬉しいです。

- 隈 研吾 -

“百年前、千年前から続く普遍的な価値ある文化を後世にバトンを繋ぐことは私たちの大事な役目であることは間違いありません。しかし変化を恐れず、過去から脈々と続く文化の本質と向き合う気概を持って、同じ時代を生きる人々と共に時代を作り続けることが、もっと大切なのだと思います。次の世代の人々が、時にはそれを否定し、時には活用して、この世界は続くのです。”

- 高橋 悠介 -

衣・食・住から見る「暮らしそのものを芸術として」。

近世、日本文化の技術と精神の集大成とも言える江戸末期から続いてきた暮らし、これからの百年後に想いを馳せる三日間。世界で活躍される皆様と共に、丁寧に時間をかけて準備をしてまいりました。長年、閉ざされてきた旧大多和家の正門を、この三日間は特別に開いて皆様をお迎えいたします。とても貴重な機会となりますので、ぜひお越しいただけたら幸いです。

- 大田 由香梨 -

千葉県誕生150周年記念事業 百年後芸術祭 白子芸術祭を開催

■ クリエイタープロフィール



© J.C. Carbonne

隈研吾 / 建築家

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。40を超える国々でプロジェクトが進行中。

自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。

主な著書に『日本の建築』（岩波新書）、『全仕事』（大和書房）、『点・線・面』（岩波書店）、『負ける建築』（岩波書店）、『自然な建築』、『小さな建築』（岩波新書）、他多数。



© Yosuke Suzuki

高橋悠介 / ファッションデザイナー

1985年生、東京都出身。文化ファッション大学院大学修了後、2010年株式会社三宅デザイン事務所入社。

2013年にISSEY MIYAKE MENのデザイナーに就任し、6年にわたりチームを率いる。2020年同社を退社後、株式会社CFCLを設立。2021年第39回毎日ファッション大賞 新人賞 資生堂奨励賞及びFASHION PRIZE OF TOKYO 2022を受賞。2022年よりパリ・ファッションウィークに参加。



© Mikio Hasui

大田 由香梨 / ライフスタイリスト

人の営みに必要な衣食住をスタイリングする「ライフスタイリスト」として活動。株式会社スリーピングトーキョー取締役。

2021年からは、東京と千葉県九十九里でのデュアルライフを実践しながら、企業・ブランドへのクリエイティブ、公共プロジェクトを通して、持続可能で美しい未来のライフスタイルを提案している。